

平成 27 年 6 月 12 日

保護者 様

精 華 高 等 学 校
校 長 正 川 昌 彦

前期第 1 回定期考査における答案用紙破棄について

保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校教育の推進に、御支援、御理解を賜りまして、誠にありがとうございます。さて、この度平成 27 年 6 月 3 日（水曜日）に実施しました前期第 1 回考査におきまして第 3 学年の生徒 1 名分の答案用紙を教科担当が採点前に誤って破棄してしまうという事案が発生しました。またこの事案に対しまして、朝日新聞社から取材があり、本日朝刊（大阪版）に記事として掲載されております。

本事案によりまして、当該生徒、保護者様に多大なご迷惑、ご心配をおかけいたしますことは誠に遺憾であり、また個人情報の紛失事案が発生したことにつきまして、皆様の信頼を損ねることになり、深くお詫び申し上げます。真摯に反省するとともに、今後は、再発防止に努めさせていただきます。

1 紛失した個人情報

紛失した個人情報は、第 3 学年生徒 1 名分数学Ⅱの答案用紙。

2 対応

- ① 6 月 9 日（火曜日）担当教員より報告を受け、午後 6 時 00 分に当該生徒及び保護者様に状況の説明及び謝罪を行い、対応を連絡させていただきました。
- ② 生徒本人および保護者様の承諾をいただき、公平性を保つことに留意したうえで、6 月 10 日（水曜日）に担当教員が教科指導を行い、6 月 11 日（木曜日）に再試験を実施いたしました。

3 再発防止のための取り組み

日頃から、全職員に対して職員会議などで個人情報や成績の管理に関して指導し、不祥事防止に向けて取り組んできています。今後、当然のことですが、答案用紙についても個人情報として、管理や取扱い方法について再度周知徹底をして全職員の共通理解を図ります。

4 その他

この度の答案用紙破棄につきましては、教科担当が模範解答の差し替えの際、誤ってシュレッダーにかけた可能性が高いと思われます。従って現在、当該答案用紙は発見されておりません。また個人情報悪用の報告は受けておりません。

【本事案に対するお問い合わせ先】

危機管理委員会

教頭 二階堂 和幸